

ハーネシップ

HONESIP

承認番号	15400AMZ00207
薬価収載	1981年 8月
販売開始	1981年11月

貯法：遮光、室温保存

使用期限：外箱及び個装に記載

【禁忌】（次の患者には使用しないこと）

本剤に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】

成分・含量 (膏体 100g [700cm ²]中)	日本薬局方サリチル酸メチル 1.0g 日本薬局方dl-カンフル 0.5g トウガラシエキス 0.165g (原生薬換算量2.06g)
添加物	ゼラチン、カルメロースナトリウム、D-ソルビトール液(70%)、濃グリセリン、ポリアクリル酸部分中和物、ポリビニルアルコール(部分けん化物)、酒石酸、ヒマシ油、ジヒドロキシアルミニウム アミノアセテート、エデト酸ナトリウム水和物、カオリン
性状	淡黄赤色～淡赤褐色の特異な芳香のある膏体を不織布に展延し、膏体表面をプラスチックフィルムで被覆した成形パップ剤である。
重量(1枚)	20g
大きさ(1枚)	14cm×10cm
識別コード	Ⓒ206

【効能・効果】

下記における鎮痛・消炎

捻挫、打撲、筋肉痛、関節痛、骨折痛

【用法・用量】

1. 表面のプラスチック膜をはがして、患部に貼付する。
2. 1日1～2回使用する。

【使用上の注意】

(1) 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

●その他の副作用

種類\頻度	頻度不明
過敏症 ^{※1)}	発赤、発疹、腫脹等

注)このような症状があらわれた場合には、使用を中止すること。

※※(2) 妊婦、産婦、授乳婦等への使用

妊婦又は妊娠している可能性のある女性に対しては、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ使用すること。妊婦に対する安全性は確立していない。シクロオキシゲナーゼ阻害剤(経口剤、坐剤)を妊婦に使用し、胎児の腎機能障害及び尿量減少、それに伴う羊水過少症が起きたとの報告がある。

(3) 小児等への使用

乳幼児には刺激が強すぎることがあるので慎重に使用すること。

(4) 適用上の注意

使用部位：次の部位には使用しないこと。

- 1) 損傷皮膚及び粘膜
- 2) 湿疹又は発疹
- 3) 眼又は眼の周囲

使用時：

- 1) 汗をかいたり、皮膚がぬれている場合は患部を清潔にふいてから使用すること。
- 2) 入浴の30分以上前にはがすこと。

3) 入浴後直ちに使用しないよう注意すること。

4) 本剤に触れた手で、眼、鼻腔、口唇等の粘膜に触れないよう注意すること。

【薬効薬理】

1. 抗炎症作用

毛細血管透過性亢進抑制作用(ラット)、急性ラット後肢足趾浮腫抑制作用、熱炎症抑制作用(ラット)及び、Adjuvant関節炎抑制作用(ラット)による抗炎症作用試験で抗炎症作用が認められた。¹⁾

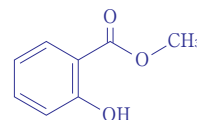
2. 鎮痛作用

D'Amour-Smith法(マウス)及びRandall&Selitto法(ラット)により鎮痛作用が認められた。¹⁾

【有効成分に関する理化学的知見】

1. サリチル酸メチル

化学構造式：

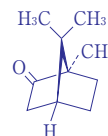


C₈H₈O₃ : 152.15

性状：無色～微黄色の液で、強い特異なにおいがある。

2. dl-カンフル

化学構造式：

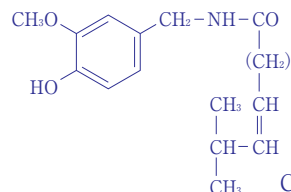


C₁₀H₁₆O : 152.23

性状：無色又は白色半透明の結晶、結晶性の粉末又は塊で、特異な芳香があり、味はわずかに苦く、清涼味がある。

3. カプサイシン(トウガラシエキスの主成分)

化学構造式：



C₁₈H₂₇NO₃ : 305.42

性状：白色の結晶で強い刺激臭がある。

(トウガラシエキス：褐色～赤褐色の軟エキスで、特異なにおいがあり、味はトウガラシ特有の苛烈な辛味がある。)

【取扱い上の注意】

1. 使用残りの薬剤は袋にもどし、口を折って厳重密閉のうえ直射日光や高温の場所を避けて保存すること。
2. 原料トウガラシエキスの性質上ロットにより色調の濃淡がみられますが、含量薬効は何等変わりありません。
3. 小児の手の届かない所に保存するよう注意すること。

【包装】

10kg：(20g/1枚×5)×100

※※【主要文献】

- 1) 岩倉泰一郎 他：基礎と臨床, 12(3), 88(1978)
文献請求先：シオエ製薬株式会社 製品情報担当
〒661-0976
兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号
TEL 06(6470)2102
FAX 06(6499)8132

製造販売元 シオエ製薬株式会社
兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号

販売 日本新薬株式会社
京都市南区吉祥院西ノ庄門町14